学校番号	302

平成 31 年度　国語科

教科	国語科	科目	古典Ｂ	単位数	１単位	年次	２年次
使用教科書	「高等学校　改訂版　古典Ｂ」　（第一学習社）						
副教材等	「わかる・読める・解ける　Key ＆ Point 古文単語 330」（いいずな書店） 「古典常識も学べる　新明説総合古典文法」（尚文出版） 「古典常識も学べる　新明説総合古典文法」（尚文出版） 「プログレス　古典総演習　標準編」（いいずな書店） 「新明説漢文ノート」（尚文出版）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

現代を生きる私たちのものの見方、感じ方、考え方、それらの基礎を為し、それらを特徴づけているものがそれぞれの国の伝統であり文化です。古典を学ぶことは、その伝統・文化に対する理解を深めると共に、自らの感性を磨き、視野を広げ、人生を豊かにすることにつながります。高校一年間の学習の中で、古典文法でつまずき、苦手意識を持ってしまった人もいるかもしれませんが、繰り返し学習で古典文法に慣れて下さい。ノートに写した本文を品詞分解することをお勧めします。数作品するだけでも驚くほど文法がわかってくるでしょう。２年生の古典作品にはわくわくするような物語や生き生きとした人物像が数多く登場します。文法の壁を越えてそれらの面白味を味わって下さい。１年生の時と同じく、「予習」・「授業」・「問題集等の自学自習」すべてにまじめに取り組みましょう。

2　学習の到達目標

① 古典文法を習得し、古典（古文・漢文）を読解する能力を養う。
② 古典の読解を通して、日本の伝統・文化に対する理解を深める。
③ 古典を通して、感性を磨き、視野を広げ、人生を豊かにする態度を身につける。
④ 文化を尊重してその向上を図る態度を育てる。

3　学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:関心・意欲・態度	b:読む能力	c:知識・理解
観点の趣旨	・古典を通して言語文化や伝統に対する関心を深め、国語を尊重して、進んで古典に親しもうとしている。	・古典の様々な文章に描かれている人物の心情や情景をとらえ、音読や朗読などを取り入れながら読み味わっている。 ・古典に表れた思想や感情を的確に読み取り、ものの見方、感じ方、考え方を深めている。	・日本文学の歴史的な変遷と現代につながる日本の伝統、美意識等について理解している。 ・現代語と異なる語句、助動詞、助詞、敬語などの文法について理解している。 ・漢文の訓読に必要な句形について理解している。 ・中国と日本文化とのつながりについて理解している。
評価方法	・記述の確認 ・行動の観察	・記述の確認及び分析 ・定期考査	・記述の確認 ・行動の観察 ・定期考査 ・朝学や小テスト

4　学習の活動案

前・後期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準				評価方法
			関	読	知		
前期	説話	古今著聞集 「小式部内侍が 大江山の歌の事」	○	◎	○	関　説話を読むことに面白さや興味を持っているか。 読　この話の面白さを的確に理解しているか。 知　和歌や和歌説話の特質を理解しているか。	発問・授業時の反応・ノートへの記述・指名読み・小テスト・定期考査
		宇治拾遺物語 「袴垂、保昌に 合ふ事」 ＊助詞	○	◎	○	関　現代にも通じる説話の登場人物像に興味を持っているか。 読　話の構成や展開を把握し、登場人物の行動や心情を読み味わえているか。 知　助動詞・助詞の用法について理解しているか。	発問・授業時の反応・ノートへの記述・指名読み・小テスト・定期考査
	故事・寓話	「知音」 （呂氏春秋）	○	◎	○	関　故事成語の由来について興味関心を持っているか。 読　故事に込められた古代中国のものの見方・考え方を理解しているか。 知　句形の用法を習得し、現代における故事成語の使い方を習得しているか。	発問・授業時の反応・ノートへの記述・小テスト・定期考査
	随想	徒然草 「世に語り伝ふること」 （第七十六段）	○	◎	○	関　随想を読むことに興味関心を持っているか。 読　文章の内容を理解し、人間、社会などに対する作者の思想や感情を読み取れるか。 知　助動詞の用法について理解しているか。	発問・授業時の反応・ノートへの記述・小テスト・定期考査
	随想	方丈記 「ゆく川の流れ」 「安元の大火」	○	◎	○	関　音読を通して格調高い表現に興味を持っているか。 読　表現上の特色と文章の内容を構成や展開に即して的確に捉えているか。 知　無常観について考察し、日本文化の特質を理解しているか。	音読状況の確認・発問・授業時の反応・ノートへの記述・小テスト・定期考査

前期	漢詩の鑑賞	「独坐敬亭山」 「除夜寄弟妹」	○	◎	○	関　訓読を通して漢詩の表現の美しさに関心を持っているか。 読　音読で監視のリズムを味わい、漢詩のきまりを理解し、詩の構成や内容を理解しているか。 知　句形の用法を習得し、詩に込められた作者の心情を理解しているか。	音読状況の確認・発問・授業時の反応・ノートへの記述・小テスト・定期考査
	物語	伊勢物語 「初冠」（第一段） 「通い路の関守」 （第五段）	○	◎	○	関　歌物語に興味関心を持っているか。 読　登場人物の行動や心情を読み味わえているか。 知　歌物語における和歌の役割を理解し、王朝貴族の「雅」について理解しているか。	発問・授業時の反応・ノートへの記述・小テスト・定期考査
	物語	大和物語 「姨捨」 （第百五十六段）	○	◎	○	関　教材の内容に興味・関心を持っているか。 読　場面の展開と登場人物の心情を的確に理解しているか。 知　紛らわしい語の識別（「なり」）・重要古語などについて理解しているか。歌物語や、『大和物語』について理解しているか。	発問・授業時の反応・ノートへの記述・創作の内容と発表状況・小テスト・定期考査
後期	項羽と劉邦	「鴻門之会」（史記）	○	◎	○	関　漢楚の攻防の概要を知り、「史記」について興味関心を持っているか。 読　長めの漢文を読み込んで、登場人物の行動と心情を読み取れるか。 知　句形を習得し、歴史書の特徴と人物の生きた歴史について考察を深めたか。	発問・授業時の反応・ノートへの記述・小テスト・定期考査
	物語	大鏡 「花山天皇の出家」 ＊敬語表現	○	◎	◎	関　「史記」と対比させ日本の歴史物語に興味関心を持っているか。 読　戯曲的な構成を理解し、内容を的確に捉えているか。 知　助動詞、助詞及び敬語の用法を習得しているか。	発問・授業時の反応・ノートへの記述・小テスト・定期考査

	物語	源氏物語 「光る君誕生」 「若紫」	○	◎	○	関　物語文学最高峰への興味関心を持っているか。 読　古文特有の語に着目し、登場人物の行動や細やかな心情を理解しているか。 知　最高敬語の用法を習得し、王朝貴族の生活への理解を深めているか。	発問・授業時の反応・ノートへの記述・小テスト・定期考査
	儒家の思想	論語 「三人行、 　必有我師焉」 「学如不及」	○	◎	○	関　古代中国の主要な思想である儒家の思想に興味関心があるか。 読　簡潔な文章を音読し、意味を理解しているか。 知　句形を習得し、古代中国の思想から現代に通じる物の見方･考え方について考察を深めているか。	音読状況の確認・発問・授業時の反応・ノートへの記述・小テスト・定期考査

表中の観点について　関…関心・意欲・態度　話…話す・聞く能力

読…読む能力　　知…知識・理解

※ 評価の観点については、すべての単元に位置付けて○印を付している。

※ その単元で主として扱う国語の領域（「話すこと・聞くこと」「書くこと」「読むこと」）に関わる観点には◎を付している。